# （募集） JFAバーモンドカップ
# 第36回全日本U-12フットサル選手権大会宮城県大会実施要項

1 名　　称　JFA バーモンドカップ 第36回全日本U-12フットサル選手権大会宮城県大会

2 主　　催　一般社団法人宮城県サッカー協会

3 特別協賛　ハウス食品グループ本社株式会社

3 共　　催　株式会社 モルテン

5 主　　管　一般社団法人宮城県サッカー協会フットサル委員会／宮城県フットサル連盟

6 日　　程　2026年6月14日(日)・21日(日)・27日(土)・28日(日)

【１次ラウンド】 2026年6月14日（日）・21日(日)8:00～18:00(リーグ戦は半日単位予定)

【会場】 若柳総合体育館（TEL 0228-32-3313 栗原市若柳川南道伝前125-2)

【2次ラウンド】 2025年6月27日（土）8:00～18:00(リーグ戦は半日単位予定)

【会場】 若柳総合体育館（TEL 0228-32-3313 栗原市若柳川南道伝前125-2)

【決勝ラウンド】 2025年6月28日（日）9:00～17:00(ノックアウト方式)

【会場】 若柳総合体育館（TEL 0228-32-3313 栗原市若柳川南道伝前125-2)

7 参加資格　（1） フットサルチームの場合

① 一般社団法人宮城県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会へ、「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独チームであること（準加盟チームを含む）一つの加盟登録チームから、複数チームで参加できる

② 前項のチームに所属する2014年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は１チームあたり３名までとする。

（2） サッカーチームの場合

① 一般社団法人宮城県サッカー協会を通じて、公益財団法人日本サッカー協会へ、「4種」の種別で加盟登録した単独チームであること（準加盟チームを含む）一つの加盟登録チームから、複数チームで参加できる。

② 前項のチームに所属する2014年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は１チームあたり３名までとする。

（３）全国大会まで、選手は他のチームで参加してはいけない。

（４）選手及び役員は、複数のチームで参加できない。ただし、一つの加盟登録チームから、複数のチームが参加する場合は役員に限り兼務を認める。

（５）チームは、大会期間中必ず帯同審判員（フットサル審判有資格者）１名以上帯同させること。

8 参加チームとその数

1次ラウンド(予選リーグ戦)については、最大40チームとする。(シードについては、参加チーム数の確定により決定)

2次ラウンド(予選リーグ戦)については、最大20チームとし、決勝ラウンド(ノックアウト方式)については、8チームとする。

**※ 締切り時、エントリー数により、予選リーグのチーム数が変更になる場合があります。**

**参加チームの増減について内容の変更については、参加チームに速やかに周知します。**

9 大会形式

(1) １次ラウンド： 40チームを5チームずつ8グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位、2位の16 チーム及び8グループ各3位間の上位4チームが2次ラウンド進出

勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、

① 当該チーム内の対戦成績 ② 当該チーム内の得失点差 ③ 当該チーム内の総得点数

④ グループ内の総得失点差 ⑤ グループ内の総得点数 ⑥ 抽選

(2) 2次ラウンド: 20チームを5チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位、2位の８チームが決勝ラウンド(トーナメント戦)へ進出する。

※ 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績 ② 当該チーム内の得失点差 ③ 当該チーム内の総得点数

④ グループ内の総得失点差 ⑤ グループ内の総得点数 ⑥ 抽選

(3) 決勝ラウンド：8チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦を行う。

１０ 競 技 規 則　大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。

１１ 競技会規定　以下の項目については、本大会で規定する。

（１）ピッチ

① 大きさ：原則として、32m×16m ② センターサークルの半径：2.5m

③ ペナルティーエリア四分円の半径：5m ④ ペナルティーマーク：5m

⑤ 第2ペナルティーマーク：8m ⑥ 交代ゾーンの長さ：4m

⑦ タイムキーパーのテーブルの前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

⑧ 守備側競技者のボール等から離れる距離

○ フリーキック：4m ○ コーナーキック：4m ○ キックイン：4m

（２）ボール

試合球：モルテン製 ヴァンタッジオ 3000 フットサル（F8V3000） 3号ボールを大会事務局で準備する。

（３）競技者の数 ：５名

・ 交代要員の数：5名以内ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：２名以内

（４）チーム役員の数 ３名以内

（５）競技者の用具

① ユニフォーム

（ア）フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォ ーム（シャツ、シューズ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

（イ）チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別 しうるものであること。

（ウ）フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

（エ）シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手 番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

（オ）選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1番はゴールキーパーがつけることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

（カ）ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

（キ） 正・副の２ 色については明確に異なる色とする。

（ク） 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した 時は、両チームの立ち会いのもと、その試合において着用するユニフォームを決定する。

（ケ） 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。なお、以下の各項は県大会の特別ルールで あり、全国大会、他の大会には適用していません。

・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

・アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものに限る。

・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものに限る。

(コ) その他のユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

② シューズ ： キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可している場合は着用可能とする。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

④ キャプテンアームバンド：公益財団法人日本サッカー協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、公益財団法人日本サッカー協会によって認められたアームバンドを着用する場合は公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に準拠すること。

(6) 試合時間

① 1次ラウンド：14分間（各7分間からなる2つのピリオド）のランニンググタイムとし、タイムアウトなし、ハーフタイムのインターバルは2分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。累積ファール は3回の特別ルールとし4回目からは直接フリーキックとする。

② 2次ラウンド：14分間（各7分間からなる2つのピリオド）のランニンググタイムとし、タイムアウトなし、ハーフタイムのインターバルは2分間（第1ピリオドから第2ピリオド開始まで）とする。累積ファール は3回の特別ルールとし4回目からは直接フリーキックとする。

③ 決勝ラウンド：20分間（各10分間からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとし、タイムアウトあり、ハーフタイムのインターバルは5分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。累積ファールは大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則に基づく。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1次ラウンド及び2次ラウンド：引き分け

② 決勝ラウンド(決勝戦を除く)：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③ 決勝：6分間（各3分間からなる2つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

## １２ 懲 罰

（１）本大会において退場を命じられた選手は、本大会の次の１試合に出場できない。

（２）本大会期間中に警告の累積２回に及んだ選手は、本大会の次の１試合に出場できない。

（３）前項により出場停止処分を受けたとき、2次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに警告の累積は消滅する。

（４）本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化する。それ以外のチームは、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能又は中止となった場合には、その帰 あるチームは、0対5またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(6) その他、懲罰に関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会の「懲罰規程」に則り、一般社団法人宮城県サッカー協会の規律委員会が決定する。

## １３ 参 加 申 込

(1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。申込締め切り以降は参加申込書の内容変更を認めない。

(2) **宮城県大会出場チームの申込期限は、2026年5月16日(金）とする。**

(3) 参加チームは、所定の大会参加申込書に必要事項を記載の上、 下記メール宛に参加申込書を送付願います。(メールでの受付のみ可です。)

※ 参加申込時は、Excelにて代表者印は不要です。当日代表打合せ会議に代表者の押印があるものを提出して下さい。また、参加申込書時にプライバシーポリシー同意書(PDF)、大会同意書様式1(PDF)も合わせて提出して下さい。 ユニフォームカラーの記入は添付資料①の「ユニフォームカラー統一標記ルール」に合わせること。

申込先： (一社) 宮城県サッカー協会 フットサル委員会　　宮　敬一郎 (大会事務局 )

Mail ：japanblue1305@yahoo.co.jp

１４　電子選手証または選手証

フットサルチーム登録の各チーム登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の電子登　録証の写し（写真が登録されたもの）また、サッカーチーム登録の各チーム登録選手は、公益財　団法人日本サッカー協会発行の選証（写真が貼付されたもの）又は電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

15 参 加 料

(1) 1次ラウンド(予選リーグ戦)については、各チーム９,000円

(2) 2次ラウンド(予選リーグ戦)に進出したチームについては、各チーム８,000円

(3) 決勝ラウンドに進出したチームについては、各チーム６,000円

以上、1次ラウンド(予選リーグ戦)については、大会当日の代表者打合せ会議、当日に会場受付にて参加料を徴収する。2次ラウンド(予選リーグ戦)及び決勝ラウンドに進出したチームについても会場にて当日に徴収する。

１６　表 彰

優勝チームには賞状とカップを授与する。

また、2026年8月9日(日)～ 11日（火/祝）に東京都/ 駒沢オリンピック公園総合運動場　体育館・屋内球技場で行われる全国大会の出場権を得る。準優勝チームには賞状と盾を３位のチームには表彰状を授与する。

なお、表彰式は決勝戦終了後、行いますので当該チームの選手は参加をお願いいたします。

１７　帯同審判員

(1) 帯同審判員については、2次ラウンドまで対応をお願いします。

(2) 各チームの帯同審判員の方は、割当られた試合の審判（2審）を務めていただきます。

なお、割当については、大会当日に各会場本部で確認して下さい。

(3) 大会当日は、割当られた当該試合の30分前には大会本部に参集して下さい。

なお、各会場の選手同様に更衣室を利用して下さい。

(4) 下記のものを必ず装着若しくは携帯してください。

公益財団法人日本サッカー協会発行の審判証（写真が貼付されたもの）又は電子登録証の写し（写真が登録されたもの）、審判着一式、フットサル審判員ワッペン、フェアプレーワッペン、リスペクトワッペン、体育館用シューズ、筆記用具等。

(5) 審判手当等については準備していません。ご理解願います。

１８　代表者会議（抽選会含む会議及び指導者講習会の実施）

(1) 日時：2026年5月23(土)

◎指導者講習会

・C級ライセンス以上（リフレッシュポイント付与）講義　13:00~14:30　中新田公民館　研修室

実技　15:00~16:30　中新田体育館

・ライセンスなし　実技　15:00~16:30　中新田体育館

※指導者講習会はリフレッシュポイント有・なし2グループに分かれて行います。（詳細は後報）

・代表者会議　17:30~19:00　中新田体育館

(2) 組合せ抽選については、参加チームの状況を見てシード及び抽選順等を決定する。

(3) その他シード等については、参加チームの状況に合わせて実施する。

この場合は同会場の午前と午後に割り当てる。その後に申込順で抽選する。

(4) 参加賞については、代表者会議の時に各チームにお配りします。

１９ 損 害 補 償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

２０ その他

(1) 開会式は行いません。

(2) 怪我等の対応はチームでお願いします。なお、選手は、保険証または保険証のコピーを持参することが望ましい。

(3) 大会にあたり、主催者側では宿泊や弁当の斡旋をおこなっておりませんので、チームでの対応をお願いします。

(4) ベンチは、対戦表の左側チームがオフィシャル席からピッチを見て左側となります。
(試合開始時、ハーフタイムでベンチを交換する。)

(5) アリーナに入る全ての方チーム役員・選手等、体育館用シューズを着用してください。
なお、靴底は平らなもので設置面が飴色、白色もしくは無色透明のもののみとします。

(6) アイシング用の氷やコールドスプレー等と帯同審判員の昼食はチームで準備してください。

(7) 2チーム参加の場合、本大会(県大会)では2チームの役員を兼ねることができる。ただし、県大会の特別ルールであり、全国大会、他の大会には適用していません。

２１ その他連絡事項

(1) 大会運営について、各チームは得点版の運営協力をお願いします。また、会場準備及び片付けについても協力をお願いします。

(2) 各チームの個別控え室は設けてありません。着替えは男子及び女子ロッカールームを使用してください。
観覧席等一般客が出入りできる場所での着替えはしないでください。

(3) 1試合目のチームはユニフォーム等の用具チェックは、会場で実施します。2試合目以降については、当該チームの試合前の試合の時間に、アップゾーンに集合し、ユニフォーム等の用具のチェックを審判及び運営等から確認を受けてください。(交代要員を含めたメンバー表に記載された全選手)

(4) コート内練習について1次ラウンドの午前の部は会場準備終了後から試合開始の10分前までとする。
午後の部は午前の部の試合終了後から試合開始の10分前までとする。 それ以外はピッチ脇にあるアップゾーンで行う。

(5) 本大会についてSNS等、ネット上へのアップは静止画像のみとする。
大会参加チーム責任者は、チーム内での、周知徹底をお願いします。

(6) フットサル大会以外の利用者への迷惑行為をしない。（通路・階段・ランニングコース）

(7) 大会会場の2階スタンドから身を乗り出さない。（各チームで監視）

(8) 大会会場の試合コートでの飲水は、シート上のみ可、フロアにこぼさない。

(9) 大会会場の体育館・アップ場所以外は、ボール使用厳禁。（階段・通路・応援席など） また、体育館内でのサッカーボールについても使用禁止です。

(10) 大会各会場で禁煙に協力する。やむを得ず喫煙する場合、所定の場所で行う。
吸い殻の処理も適切（空き缶やペットボトルに入れ放置しない）に行う。

(11) チーム内で出たゴミは持ち帰る。（会場の美化とマナーの厳守）

(12) 会場駐車場については、十分に確保しています。（会場の駐車ルールを厳守）

(13) 屋外シューズをそのままに体育館では絶対に履かないこと。また、砂等ふき取ったり、 水洗いして、そのまま屋外シューズを体育館で履くことも絶対にしないこと。

(14) 各チーム及び保護者の皆様へ、各自シューズケース等(ポリ袋等)を持参する旨を周知徹底して下さい。

**※ 以上(6)から(14)までの注意点については、監督(指導者等)・選手・保護者等 (その他チーム応援者も含む)参加するチームについては周知徹底をお願いします。**

**(今後、体育館を使用してのフットサル大会にかなり影響が出てきます。少年・少女だけでなく、大人までの全般にフットサル大会の開催が出来なくなりますので、よろしくお願いします。)**